

質問に対する回答について

件名	秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事
----	--------------------

番号	対象ファイル名等	対象ページ	質 問 事 項	回 答
1	02－1金抜設計書	B-18頁	・211,212番 汚濁水処理工について 上記の設計数量が、運転1226日 供用1752日となっており、月数に 換算すると58.4か月になると理解しております。一方、割掛対照表参考内訳書の坑内外仮設備保守費、及び吹付設備費の保守、設置期間はどちらも59.2ヶ月と明示がされており、齟齬が生じているのではないかと考えますがいかがでしょうか。ご教示ください。	金抜設計書 濁水水処理工 濁水処理工（運転）の数量は、正しくは1,243日です。 金抜設計書 濁水水処理工 濁水処理工（共用）の数量は、正しくは1,776日です。 交付図書に誤りがありましたので後日訂正します。
2	05割掛対象表参考内訳書	1頁	工事用機械分解組立費（トンネル工事分）の表記について、 “油圧削岩機200kw級、300kw級” とありますが、これは “軟岩トンネル掘進機200kw級、300kw級” のことである という理解でよろしいでしょうか？ ご教示ください。	割掛対象参考内訳書に関する質問についてはお答えできません。
3	05割掛対象表参考内訳書	1頁	また、同じく “油圧削岩機200kw級－1台－4往復” については、 正しくは “軟岩トンネル掘進機45kw級－1台－1往復” ではないかと考えますが、いかがでしょうか？ ご教示ください。	割掛対象参考内訳書に関する質問についてはお答えできません。
4	02－1金抜設計書	B-1頁	盛土工Aについて 購入材の単価は後日公表予定となっておりますが、 購入材の地質分類についても 公表されるのでしょうか？ご教示ください。	参考積算条件書に関する質問はお答えできません。

5	06-3設計図【トンネル：避難連絡坑】	11/33頁	左記の設計図の中で、A-A断面図における掘削パターンの名称が、金抜設計書の掘削パターン名と異なっていると思われます。正しい表記に修正のほどよろしくお願いいたします。	設計図【トンネル：避難連絡坑】11/33A-A断面図の標記は、正しくはCⅡ-c-B-S、CⅡ-c-B3-S、CⅡ-c-K2-S、CⅡa-c-K2-Sです。 交付図書に誤りがありましたので後日訂正します。
6	①06_8 設計図【参考図：本線】 ②05割掛対象表参考内訳書	①9/18頁 ②6頁	土砂防止柵(切土のり面用)に関して、割掛対照表参考内訳ではtypeA（土中部）と記載がございますが、図面ではtypeB（岩部）とお見受けできます。割掛対照表参考内訳に則りtypeAとみなしてよろしいでしょうか、ご教示ください。	割掛対象表参考内訳書6頁土砂防止柵費（切土のり面用）の設置タイプは、正しくはType Bです。 交付図書に誤りがありましたので後日訂正します。
7	05割掛対象表参考内訳書	6頁	有料道路通行料金に関して、車種区分(普通車/中型車/大型車など)は大型車とみなしてよろしいでしょうか、ご教示ください。	割掛対象参考内訳書に関する質問についてはお答えできません。
8	06_5 設計図【本線：附帯工】	23/23頁	工事用道路整備工に関して、用配水管P (P o-B)・φ 0.60及びP (P o-B)・φ 1.00の掘削深さをご教示ください。	②特記仕様書28-14及び設計図【本線：附帯工】23/23に示すとおり、既設側溝内に高密度ポリエチレン管を敷設するため掘削は発生しません。